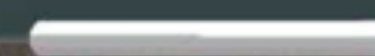
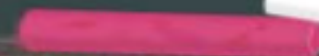
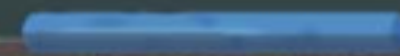
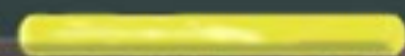


実践問題2

2020年9月 問題12



個人年金保険の一般的な商品性に関する次の記述のうち、**最も適切なものはどれか。**

1. 確定年金では、年金受取開始日前に被保険者（＝年金受取人）が死亡した場合、死亡給付金受取人が契約時に定められた年金受取総額と同額の死亡給付金を受取ることができる。
2. 定額個人年金保険では、他の契約条件が同一の場合、保険料の払込満了から年金受取開始までの据置期間が長い方が、受け取る年金額は多くなる。
3. 確定年金では、年金受取期間中に被保険者（＝年金受取人）が死亡した場合、相続人等が既払込保険料相当額の死亡給付金を受け取ることができる。
4. 終身年金では、他の契約条件が同一の場合、保険料は被保険者が男性の方が女性よりも高くなる。

2. 保険制度と契約者保護制度の必要な知識

●確定年金

必ず年金が受け取れる

10年確定年金：10年間は必ず年金が受け取れる（受取人が死亡した場合は相続人）

保険料は養老保険と終身保険に比べて安い

●有期年金

受取人が死亡すると受け取るができない

受取人の生死に関係なく受け取ることのできる最低の保証期間は設けられる

●終身年金

期間を定めず、受取人が死亡するまでの間は受け取ることができる

受取開始前に被保険者が死亡した場合、既払込保険料と同額の死亡給付金が受取人に支払われる

●大数の法則

死亡保険：平均寿命の短い男性は女性より保険料が高い

終身保険：平均寿命の長い女性は男性より保険料が高い

個人年金保険の一般的な商品性に関する次の記述のうち、**最も適切なものはどれか。**

1. 確定年金では、年金受取開始日前に被保険者（＝年金受取人）が死亡した場合、死亡給付金受取人が契約時に定められた年金受取総額と同額の死亡給付金を受取ることができる。

×

既払込保険料と同額 であるため

不適切

●**確定年金**

必ず年金が受け取れる

10年確定年金：10年間は必ず年金が受け取れる（受取人が死亡した場合は相続人）

保険料は養老保険と終身保険に比べて安い

●**有期年金**

受取人が死亡すると受け取るができない

受取人の生死に関係なく受け取ることのできる最低の保証期間は設けられる

●**終身年金**

期間を定めず、受取人が死亡するまでの間は受け取ることができる

受取開始前に被保険者が死亡した場合、既払込保険料と同額の死亡給付金が受取人に支払われる

●**大数の法則**

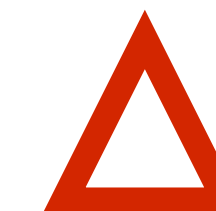
死亡保険：平均寿命の短い男性は女性より保険料が高い

終身保険：平均寿命の長い女性は男性より保険料が高い

個人年金保険の一般的な商品性に関する次の記述のうち、**最も適切なものはどれか。**

2. 定額個人年金保険では、他の契約条件が同一の場合、保険料の払込満了から年金受取開始までの据置期間が長い方が、受け取る年金額は多くなる。

ランクの内容にないため



●確定年金

必ず年金が受け取れる

10年確定年金：10年間は必ず年金が受け取れる（受取人が死亡した場合は相続人）

保険料は養老保険と終身保険に比べて安い

●有期年金

受取人が死亡すると受け取るができない

受取人の生死に関係なく受け取ることのできる最低の保証期間は設けられる

●終身年金

期間を定めず、受取人が死亡するまでの間は受け取ることができる

受取開始前に被保険者が死亡した場合、既払込保険料と同額の死亡給付金が受取人に支払われる

●大数の法則

死亡保険：平均寿命の短い男性は女性より保険料が高い

終身保険：平均寿命の長い女性は男性より保険料が高い

個人年金保険の一般的な商品性に関する次の記述のうち、最も適切なものはどれか。

3. 確定年金では、年金受取期間中に被保険者（＝年金受取人）が死亡した場合、相続人等が既払込保険料相当額の死亡給付金を受け取ることができる。 ✗

確定年金は既払込保険料ではない ため 不適切

● **確定年金**

必ず年金が受け取れる

10年確定年金：10年間は必ず年金が受け取れる（受取人が死亡した場合は相続人）

保険料は養老保険と終身保険に比べて安い

● **有期年金**

受取人が死亡すると受け取るができない

受取人の生死に関係なく受け取ることのできる最低の保証期間は設けられる

● **終身年金**

期間を定めず、受取人が死亡するまでの間は受け取ることができる

受取開始前に被保険者が死亡した場合、既払込保険料と同額の死亡給付金が受取人に支払われる

● **大数の法則**

死亡保険：平均寿命の短い男性は女性より保険料が高い

終身保険：平均寿命の長い女性は男性より保険料が高い

個人年金保険の一般的な商品性に関する次の記述のうち、最も適切なものはどれか。

4. 終身年金では、他の契約条件が同一の場合、保険料は被保険者が男性の方が女性よりも高くなる。



大数の法則 より

不適切

● **確定年金**

必ず年金が受け取れる

10年確定年金：10年間は必ず年金が受け取れる（受取人が死亡した場合は相続人）

保険料は養老保険と終身保険に比べて安い

● **有期年金**

受取人が死亡すると受け取るができない

受取人の生死に関係なく受け取ることのできる最低の保証期間は設けられる

● **終身年金**

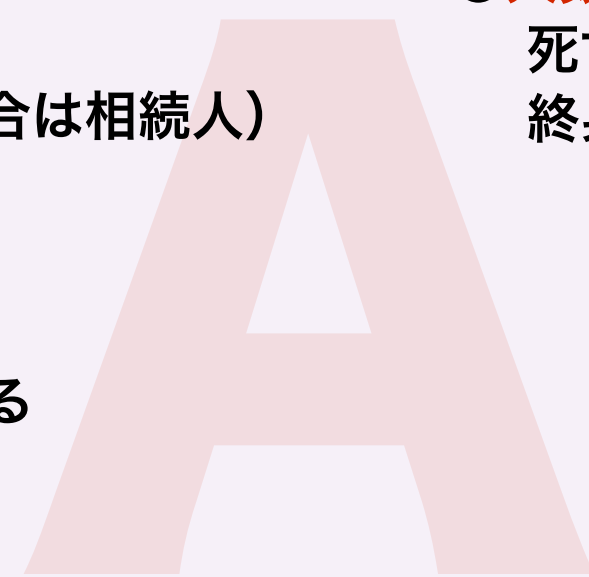
期間を定めず、受取人が死亡するまでの間は受け取ることができる

受取開始前に被保険者が死亡した場合、既払込保険料と同額の死亡給付金が受取人に支払われる

● **大数の法則**

死亡保険：平均寿命の短い男性は女性より保険料が高い

終身保険：平均寿命の長い女性は男性より保険料が高い



個人年金保険の一般的な商品性に関する次の記述のうち、**最も適切なものはどれか。**

1. 確定年金では、年金受取開始日前に被保険者（＝年金受取人）が死亡した場合、死亡給付金受取人が契約時に定められた年金受取総額と同額の死亡給付金を受取ることができる。
2. 定額個人年金保険では、他の契約条件が同一の場合、保険料の払込満了から年金受取開始までの据置期間が長い方が、受け取る年金額は多くなる。
3. 確定年金では、年金受取期間中に被保険者（＝年金受取人）が死亡した場合、相続人等が既払込保険料相当額の死亡給付金を受け取ることができる。
4. 終身年金では、他の契約条件が同一の場合、保険料は被保険者が男性の方が女性よりも高くなる。